

異常通報システム（メール配信機能） 機能仕様書

平成30年 4月

承認	照査	担当

きじびき・ハウス

1. 概要

本システムは、外部からの入力状態により予め登録されているメールアドレス宛に外部入力に対応した警報内容（事前登録の必要あり）を配信することができます。
警報外部入力は、8入力を装備します。

2. 主な仕様

2-1 メール配信部

2-1-1 電源電圧

電源電圧 DC+5V（ACアダプタより電源供給）

2-1-2 警報外部入力数

入力数 8項目 ※独立した系統として動作すること

2-1-3 メール配信可能アドレス登録数

入力 1項目毎に、40箇所まで登録が可能です。

2-1-4 警報入力毎のメール配信時の件名について

入力1項目毎に それぞれメール配信時に使用する件名は1フレーズのみです。

2-1-5 入力毎のメール文面について

入力できる文字については、漢字,かな,カタカナ,英文字（大小）,数字
全角、半角に対応します。

入力文字数は、最大60文字までです。

2-1-6 SMTP サーバー設定

使用するSMTPサーバーの設定につきましては、以下の通りです。

POPサーバー SMTPサーバー ユーザーID パスワードの設定が必要になります。

※設定には、メールウェアに設定された情報またはプロバイダーからの設定情報をご確認ください。

2-1-7 外形寸法

300(W)×200(D)×80(H)mm ※突起物含まず

2-2 その他の条件及び機能

本商品は、DHCP 自動取得ができる環境が必要になります。

使用するメールアドレスサーバーポート 587に対応しています。

認証方式は、OP25B CRAM-MD5 LOGIN PLAINに対応可能です。

異常発生時、本商品外部入力端子をメーク入力することでメール配信します。

2-2-1 装置情報設定方法

本商品とパソコンを接続したネットワーク環境下において、パソコンからIP指定によるCONFIG設定画面より設定します。

必要に応じて、動作状態をモニターすることが可能です。

設定できる項目は、以下の通りです。

送信先メールアドレス設定

送信メール件名設定

送信メール内容設定

メールサーバー内容設定

送信状況などの動作状態をモニターすることが可能です。